十八史略 ●管鮑之交（リ）●

あらすじ 次の空欄に適語を入れて、内容を整理しなさい。

第一段	第二段	第三段
斉の襄公が〔①　　〕に外れた人であったため、弟たちは災いを恐れて国外へ逃げた。その際、子糾には〔②　　〕が、小白には〔③　　〕が、それぞれ守り役として付き従った。襄公が弟の無知に殺され、その無知もまた殺されると、先に斉に帰った〔③　　〕が君主となり、鮑叔は〔②　　〕を〔④　　〕して政治を行わせた。	〔②　　〕は鮑叔と商売をしたとき、〔⑤　　〕を自分が多く取った。物事を〔⑥　　〕して行き詰まったり、〔⑦　　〕戦いに敗れて逃げ帰ったりした。しかし、鮑叔は〔②　　〕の過ちを責めたりせずに理解し、信頼し続けたので、〔②　　〕は鮑叔の友情に感謝した。	〔③　　〕は天下を統一して乱れを正し、覇者となった。〔③　　〕は、「一にも仲父、二にも仲父」と言って、知謀を発揮した〔②　　〕を〔⑧　　〕した。

重要語句 次の語句の読みと意味を答えなさい。ただし、読みは送り仮名も含めて現代仮名遣いで答えること。

(1) 而（シテ）（一三八・5）

(2) 嘗（テ）（一三八・6）

(3) 中（ッ）（一三八・6）

(4) 字（一三八・9）

(5) 与（一三八・9）

(6) 自（ラ）（一三八・9）

(7) 以為（テ ス）（一三八・10）

重要句形 次の文を書き下し文に改めなさい。

(1) 襄公為（リ）二弟無知所（ノ ト）レ弑（スル）（一三八・4〜5）

(2) 鮑叔牙薦（メテ）二管仲（ヲ）一為（サシム レ ヲ）政。（一三八・7）

(3) 嘗（テ）与二鮑叔一賈（ス）。（一三八・9）

(4) 桓公九（シ）二合諸侯（ヲ）一、一（セシハ）二匡天下（ヲ）一。（一三九・4）

内容理解 次の各問いにそれぞれ答えなさい。

1 (a)「管仲傅レ之ニ。」（一三八・3～4）、(b)「鮑叔傅レ之ニ。」（一三八・4）とあるが、それぞれの「之」が指すものを本文中から**二字以内**で抜き出しなさい（訓点は不要）。

(a) [　　]

(b) [　　]

2 「置レ怨ヲ」（一三八・8）とあるが、その内容について具体的に説明した次の文の空欄にあてはまる語句を補って文を完成させなさい。

A [　　] が、B [　　] に射掛けられたC [　　] を捨てて、B [　　] に重要な役職を与えたこと。

3 「鮑叔不二以テ為サレ貪ト。」（一三八・9～10）とあるが、(a)「貪」の意味と、(b)その理由を答えなさい。

(a) [　　]

(b) [　　]

4 「鮑叔不二以テ為サレ愚ト。」（一三八・10～一三九・1）とあるが、(a)「愚」の意味と、(b)その理由を答えなさい。

(a) [　　]

(b) [　　]

5 「鮑叔不二以テ為サレ怯ト。」（一三九・1～2）とあるが、(a)「怯」の意味と、(b)その理由を説明しなさい。

(a) [　　]

(b) [　　]

6 「知ルレ我ヲ者ハ鮑子也。」（一三九・3）とあるが、管仲の気持ちとして適当なものを、次の中から**一つ**選んで記号で答えなさい。

ア 自分の失敗を全て知っている鮑叔に頭が上がらない。
イ 自分の過ちを許してくれた鮑叔に感謝している。
ウ 自分の過ちを鮑叔にはしてほしくないと思っている。
エ 自分の置かれた境遇に同情する鮑叔に反発している。

[　　]

7 「一則仲父、二則仲父ヘリ。」（一三九・4～5）とあるが、桓公は管仲をどう思っているのか。その理由を含めて説明しなさい。

[　　]

8 「管鮑の交わり」の現在用いられている意味として適当なものを、次の中から**一つ**選んで記号で答えなさい。

ア 利害にとらわれない信頼の厚い友情のこと。
イ 友人の過ちを許す広い心が必要だということ。
ウ 利益ばかりを求めていると友達がいなくなること。
エ 人の過ちを許すことで自分も利益が得られること。

[　　]